

議事録（概要）

会議名	令和3年度 第1回芦屋町男女共同参画審議会					
会場	芦屋町役場 4階 44会議室					
日時	令和3年12月21日（火）午後6時30分～7時					
委員の出欠	会長	森山 真奈美	出	委員	田中 守成	出
	副会長	田中 信代	出	委員	鹿島 由美	出
	委員	上村 定紀	出	委員	北 陽一	出
	委員	篠原 美紀	出	事務局	4名	出
	委員	豊岡 正幸	出			
件名・議題	1. 課長あいさつ 2. 委員の紹介 3. 会長・副会長の選出 4. 議題 (1) 計画の策定趣旨、策定体制、スケジュールについて (2) 住民アンケート（案）について 5. その他 委員報酬・費用弁償の支払いについて					
合意事項 決定事項	芦屋町男女共同参画に関する町民意識調査の内容が決定した。					

【議事録】

1. 課長あいさつ

○生涯学習課長より挨拶が行われた。

2. 委員の紹介

○昨年、会議を開けなかったため、名簿順に自己紹介を行った。

○自己紹介後、森山氏の任期について、前任の教育委員の残任期であることを説明した。

3. 会長・副会長の選出

○会長は教育委員の森山 真奈美 氏に決定。

○副会長は人権擁護委員の田中 信代 氏に決定。

4. 議題

(1) 計画の策定趣旨、策定体制、スケジュールについて

○事務局より説明を行った。

(2) 住民アンケート (案) について

○事務局より説明を行った。

○質問・意見

(委員) アンケートの調査方法について

近年、WEB 調査でアンケートに答える機会が増えてきており、国勢調査でもネット上で回答した。過去に町民意識調査で回答者となったが、回答したが出し忘れたことがあったため、ネットで返信できれば気軽に回答ができ、回収率が上がるのではないかと考える。

(事務局)

確かに WEB 調査を利用した調査は増えてきている。しかし、WEB 調査は多くの人を対象とし、質問数が限られた場合に有効である。今回の町民意識調査は、対象者 1,500 人の抽出であり、調査内容が多く、設問が長いと、WEB 調査であれば回答率が下がる恐れがある。また、紙と電子どちらでも回答可能とした場合、二重回答がないかのチェックが必要になる。現状として、一般的な意識調査では WEB 調査を使い切れていない状況であり、今後技術が追い付けば普及していくのではないかと考える。

(委員)

今回は紙のみの調査ということでよろしいか。

(全員)

よい。

(委員)

10 年前の第 2 次芦屋町男女共同参画推進プラン策定時はアンケート調査をしたのか？

(事務局)

平成 23 年度に実施している。その際は、役場の職員でアンケートを作成しているが、今回は専門的な知識を持った業者に委託している。

(委員) 1 ページ F3 の結婚しているかの設問について

答えたくない人がいるのではないかと。F1 の性別の選択肢に「答えたくない」があるので追加してみてもいいか。

(事務局)

基本的にアンケートは答えたくない設問に答えなくてもよい。性別に関しては、近年の社会情勢を考慮して第 3、4 の選択肢を設けている。F3 の選択肢に「答えたくない」を追加した場合、全ての質問にも「答えたくない」の選択肢を追加しなくてはならなくなるため、現実的ではないと考える。

(委員)

問 15 の DV についての設問で、2～6 を選択した場合、問 16 に誘導しているが、いきなり性暴力の内容に変更しているのはなぜか。

(事務局)

問 15 で DV について見聞きしたことを聞いて、1 を選択した方に対しては、その後の問 15-1～3 で実体験のことを聞いている。

(事務局)

問 15 までで DV についての設問は終了しており、問 16 は次の質問である性暴力に切り替わっている。

福岡県で性暴力に関する条例が制定され、芦屋町の議会でも今後性暴力に関する取り組みが必要であると議題にあがっており、今回の計画に性暴力に関する内容を組み込む予定である。アンケートの素案の段階では DV のみの設問であったが、職員ワーキングチーム会議を経て、今回新たに性暴力に関する設問を追加している。

(委員)

暴力に関する内容のアンケートでは DV や性暴力について聞かれることが多いのか。

(事務局)

DV について聞くことが多いが、性暴力に関しては、今後性暴力について取り組みをしていきたいという事務局の意向で新たに追加している。

## 5. その他

- 事務局より、委員報酬・費用弁償及び次回審議会の日程について説明を行った。
- なお、第 3 次芦屋町男女共同参画推進プラン策定にかかる審議会は、令和 4 年の 8～9 月を予定しているが、年度ごとの事務事業調査の評価を行う審議会が年度末にあり、推進プラン以外の審議会は通常通り開催されることを説明した。